授業記録

授業日時	平成 24 年 1 月 30 日（月） 第 1 限	学部・学年	中学部 1 年
教科・単元など	国語　言葉の探求		
単元・題材の目標	身の回りの言葉について関心を持ち、理解を深めること。		
授業場所	■本校　□国立　□府立　□京大　□二赤 ■普通教室　□PC 教室　□特別教室〔　　〕　□体育館　□その他〔　　〕		
授業タイプ	□クラス共有　□グループ共有　□遠隔　□制作　□交流　□収集 ■習熟　□その他〔　　〕		
ICT 活用の場面	■導入　■展開　■まとめ		
ICT の活用者	□教員のみ　□児童生徒のみ　■教員・児童生徒とも		
IWB・PC の活用	教員の活用　■有り　□無し　児童生徒の活用　□有り　■無し 5 / 10 / 15 / 20 / 25 / 30 / 35 / 40 / 45 / 50 教員：■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 児童生徒：□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
TPC の活用	教員の活用　□有り　■無し　児童生徒の活用　■有り　□無し 5 / 10 / 15 / 20 / 25 / 30 / 35 / 40 / 45 / 50 教員：□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 児童生徒：□ □ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
協働教育 AP 活用 □利用なし	□①画面操作転送　□②ロック機能　□③画面共有　Skymenu ■④資料共有　■⑤資料の協働編集　■⑥アドバイス機能　コラボノート		
その他活用機器 ■利用なし	□⑨プロジェクタ　□⑩実物投影機（OHC・書画カメラ） □⑪ビデオカメラ　□⑫デジタルカメラ　□⑬プリンター □⑭インターネット　□⑮CD-ROM　□⑯DVD-ROM □⑰その他〔　　〕		
活用コンテンツ			
ICT 支援員の支援	□フル支援　□ポイント支援		

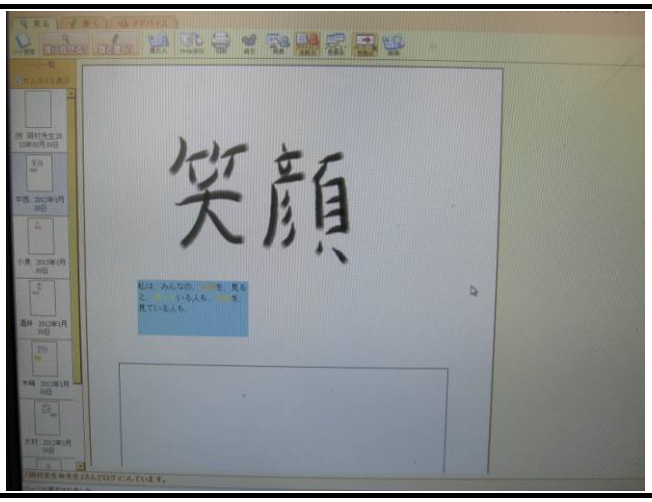
【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導　入	自分の好きな漢字を選び，コラボノートを使って発表することを説明。	IWB
展　開	ペイントを使って手書きで好きな漢字を書く。 書いたものをコラボノートに貼り，ふせん機能を利用して，選んだ理由などを簡単に書く。	IWB，TPC コラボノート，ペイント
まとめ	次の時間に発表できるよう，練習。	IWB，TPC コラボノート

【備考】

本時は各自が好きな漢字を選んで発表資料を作るという学習内容。漢字は手書きで書くためにペイントを使って筆のブラシで描かせた。

【画像による記録】

画像	説明
	ペイントで描いた好きな漢字を，コラボノートにコピー＆ペーストし、ふせんに好きな理由等を簡単に記述して，発表資料を作成した。 下部に少し見える四角い枠内は、他生徒からのコメントが書き込まれる欄として使った。